

<報道発表資料>

平成29年 5月24日

国道299号 台飯能工区が開通します — 平成29年7月1日（土）15時 —

国道299号台飯能工区が、平成29年7月1日（土）15時に開通します。

県では国道299号の秩父市内国道140号交差点から入間市内国道16号交差点までの延長約42kmの区間において、バイパス整備や道路拡幅を行う道路改築事業を順次進めてまいりました。

このたび、この区間における最後の未整備区間となっておりました、台飯能工区のバイパス整備が完成し、供用開始することとなりました。

このバイパスの開通で、通行の安全確保、災害時の輸送路の強靱化、圏央道から県西部地域や秩父地域へのアクセスの向上、走行時間短縮が図られます。

開通に先立ち、同日午前10時から開通記念式典を行います。

1 国道299号台飯能工区事業概要

事業区間	日高市台地内～飯能市飯能地内
延長	1.5km
幅員	12.5m（2車線）
着手年度	平成17年度
総事業費	約22億円

2 国道299号台飯能工区開通記念式典

日時	平成29年7月1日（土）10時00分～11時00分
場所	日高市台付近特設会場
内容	式辞、工事経過報告、感謝状贈呈、祝辞、テープカット、 久寿玉開被、パレードなど

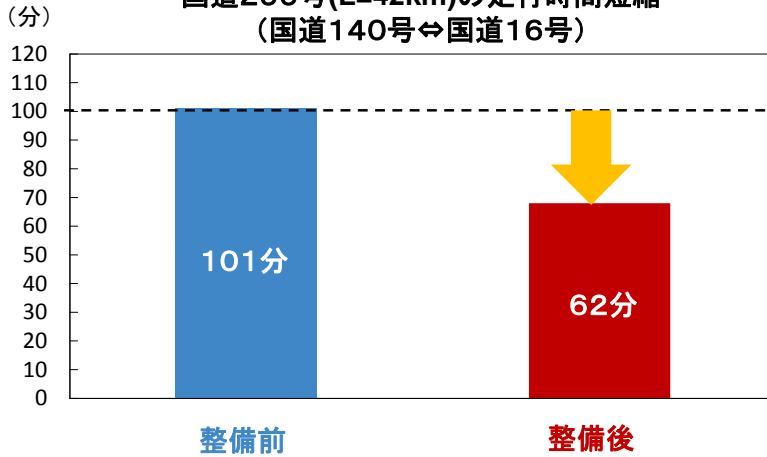
※ 式典と併せて、地域の皆様による記念行事（幼稚園児の合唱、中学吹奏楽部の演奏、高校チアダンス部によるパフォーマンス、地元団体による獅子舞及び太鼓演奏など）が行われます。

開通効果

時間短縮

約40分短縮

国道299号(L=42km)の走行時間短縮
(国道140号⇔国道16号)



参考：整備前（S55 センサス）、整備後（H22 センサス）

走行性向上



① 整備前



② 整備後

位置図

国道299号 (国道140号⇔国道16号)

延長42km (整備済40.5km)

